

令和6年能登半島地震

TMAT 災害医療活動報告

2024年1月6日 7:00

第4報

1月5日

3:00頃

先遣隊第4班神戸チーム6名が神戸を出発。

7:00頃

TMATメンバー12名で全体ミーティング。本日の活動予定を確認。仮設診療所及びトイレ等の環境整備を行う。

8:00頃

保健医療調整本部にてDMAT、その他チームとミーティング。本日の巡回について、また避難所アセスメントシートの記載および登録の指示を受ける。

9:00頃 仮設診療所での診療開始

※嘔吐の患者の対応とトイレの環境整備を実施

12:00頃

TMATが拠点を置く避難所にて感染症症状患者等が増加しているため、避難所のゾーニングを実施。

13:00頃

看護師とロジで避難所巡回を実施。

河井地区

1 河合小学校避難所

2 ルートイン避難所

3 おおぞら農協 2F 避難所

4 奥能登土木事務所避難所

5 わいちどっころ処避難所

14:30 頃

先遣隊第 4 班神戸チームが穴水町から輪島に向かう途中の避難所（あての木園避難所）を巡回、20 名を対応。

15:00 頃

先遣隊第 4 班神戸チーム 6 名が輪島到着（金沢からの所要時間は約 7 時間。かなりの渋滞あり）

早速、仮設診療所の活動に入る。

19:00 頃

てんかん発作の患者の救急搬送を実施

20:00 頃

保健医療調整本部に DMAT とその他チームとミーティング。

まだアセスメントが出来ていない避難所（状況が不明な避難所）の評価依頼を受け、TMAT が対応することとなった。

21:00 頃

活動終了。

本日の診療数：55 名。（地震による外傷処置、高血圧、脱水、感冒、頭痛などの対応）昨日の再診も複数名あり。本日は 3 名急変のため搬送をおこなった。

引き続きご支援ご協力よろしくお願ひいたします。

なお、令和 6 年能登半島地震 TMAT 支援活動のクラウドファンディングを開始しています。ご支援ご協力をお願いいたします。

TMAT 令和 6 年能登半島地震クラウドファンディング

<https://congrant.com/project/npotmat/9905>



朝食の食事介助の様子



床を正式消毒し、ゾーニングを実施



てんかん発作患者の対応



避難所を巡回、アセスメントを実施



事務局担当

野口 幸洋 (NPO 法人 TMAT 事務局長/一般社団法人徳洲会東京本部)

阪木 志帆 (NPO 法人 TMAT/一般社団法人徳洲会東京本部)

文責 事務局 野口 幸洋